

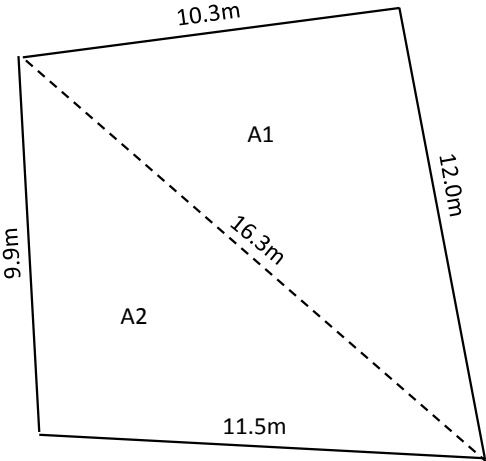
# 数 量 計 算 書

平成29年度

志摩市鵜方駅前広場舗装工事

志摩市 建設部 都市計画課



数 量 計 算 書			
工 種	舗装工		
種 別	アスファルト舗装工	数 量	
名 称	計 算 式	当 初	
不陸整正 粒度調整碎石M-30 t=30	平面図より $S1 = (10.3 + 12.0 + 16.3) \div 2 = 19.30$ $A1 = \sqrt{19.3(19.3 - 10.3)(19.3 - 12.0)(19.3 - 16.3)} = 61.68$ $S2 = (9.9 + 11.5 + 16.3) \div 2 = 18.85$ $A2 = \sqrt{18.9(18.9 - 9.9)(18.9 - 11.5)(18.9 - 16.3)} = 56.23$ $\Sigma A = 61.68 + 56.23 = 117.91$	117.9 m2	
基層 再生密粒度As13 t=50 1.4m<b	不陸整正より $A1 = 61.68$ $A2 = 56.23$ $\Sigma A = 61.68 + 56.23 = 117.91$	117.9 m2	
表層 再生密粒度As13 t=40 1.4m<b	不陸整正より $A1 = 61.68$ $A2 = 56.23$ $\Sigma A = 61.68 + 56.23 = 117.91$ <div></div>	117.9 m2	

数 量 計 算 書			
工 種	構造物撤去工		
種 別	構造物取壊し工	数 量	
名 称	計 算 式	当 初	
アスファルト舗装 版切断	平面図より  $L1 = 11.50 + 10.30 + 9.90 = 31.70$  $\Sigma L = 31.70 = 31.70$	31.7 m	
アスファルト舗装 版取壊し	平面図より  $S1 = (10.3 + 12.0 + 16.3) \div 2 = 19.30$ $A1 = \sqrt{19.3 (19.3 - 10.3) (19.3 - 12.0) (19.3 - 16.3)} = 61.68$ $S2 = (9.9 + 11.5 + 16.3) \div 2 = 18.85$ $A2 = \sqrt{18.9 (18.9 - 9.9) (18.9 - 11.5) (18.9 - 16.3)} = 56.23$ $\Sigma A = 61.68 + 56.23 = 117.91$	117.9 m2	

数 量 計 算 書			
工 種	構造物撤去工		
種 別	運搬処理工	数 量	
名 称	計 算 式	当 初	
殻運搬処理 アスファルト塊	平面図より $V = ( 61.68 + 56.23 ) \times 0.09 = 10.61$	10.6 m3	

数 量 計 算 書			
工 種	仮設工		
種 別	交通管理工	数 量	
名 称	計 算 式	当 初	
交通誘導警備員費 交通誘導警備員A	1.00 × × 1.80 =	人	
交通誘導警備員費 交通誘導警備員B	1.00 × × 1.80 =	人	